

西郷どんゆかりの地

西郷洞窟

西南戦争の終わりを過ごした洞窟

薩軍と政府軍との城山攻防戦という西南戦争の最終段階において、政府軍の城山包囲網の中、西郷隆盛は6日間をこの洞窟で過ごし、最後まで薩軍の指揮をとっていた場所として重要な史跡。

洞窟から徒歩7分ほどのところには、明治10年(1877年)9月24日、西郷隆盛が腰と足に銃弾を受け、別府晋介の介錯で命を絶ったといわれている西郷隆盛終焉の地がある。介錯を行った別府晋介も自刃し、西郷の切腹を見守っていた桐野利秋、村田新八らは突撃して戦死し、西南戦争が終結した。

- 住 鹿児島市城山町
- 交 カゴシマシティビュー「西郷洞窟前」からすぐ
- 開 観光交流センター
- ☎ 099-298-5111

西郷どんゆかりの地



西郷武屋敷跡

西郷どんが使った井戸が残る屋敷跡

西郷隆盛が明治6年(1873年)の政変をきっかけに、鹿児島に帰ってから、明治10年(1877年)西南戦争が起こるまでの4年間を暮らした地。屋敷は西南戦争で消失したが、現在は公園になっており、元庄内藩の家老、菅実秀と一緒に語り合う銅像が建立されている。

- 住 鹿児島市武 2-28-7
- 交 鹿児島中央駅から徒歩10分
- 開 観光交流センター ☎ 099-298-5111



CRACK! 終焉の地  
西郷隆盛終焉の地には立派な石碑が立っている



ちょっと寄りみち

県歴史資料センター黎明館(鶴丸城跡)

お城の跡で鹿児島の歴史を学ぶ

島津家の居城鹿児島城(鶴丸城)の本丸跡に、昭和58年(1983年)に建てられた歴史資料センター。特に幕末維新期の資料が充実している。西郷隆盛の軍服も所蔵していて、レプリカは常設展示されている。鎧などを試着できる体験学習コーナーもあり、楽しく歴史を学ぶことができる。

〈料金〉一般310円/高校生・大学生190円/小学生・中学生120円

- 住 鹿児島市城山町7番2号
- 開 県歴史資料センター黎明館 ☎ 099-222-5100
- 交 カゴシマシティビュー「薩摩義士碑前」下車すぐ



NEXT 次号は「霧島地区」編

北薩 伊佐湧水 霧島・怡良 大隅 南薩 種子屋久 奄美

名物 山海 かがし 市場

南北600kmの“逸品”集めました!

かがし市 MARUZEN 鹿児島市東千石町 15-21  
営業時間 9:30~19:00  
TEL.099-224-1093 FAX.099-224-1094  
[ホームページ] http://www.kagoichi.com/  
地方発送も承ります かがし市 検索

県内商工会フェアを開催中!  
選りすぐりの逸品を店頭販売しています。  
「かがし市特産品市場」は県内の小規模事業者の持続的発展を支援しております。



西郷隆盛誕生地

西郷どんゆかりの地

薩摩の偉人の誕生地

西郷隆盛は、文政10年(1828年)12月7日、鹿児島城下の下加治屋町に父・九郎隆盛、母・マサの長男として生まれた。弟・従道の誕生地でもある。下級武士が住む加治屋町は、大久保利通、大山巖、東郷平八郎など明治維新で活躍した多くの偉人を輩出した。

- 住 鹿児島市加治屋町
- 交 鹿児島中央駅から徒歩約8分
- 開 観光交流センター ☎ 099-298-5111



みんなここで生まれちゃって

西郷どんゆかりの地

西郷隆盛蘇生の家

西郷どんが息を吹き返した地

安政5年(1858年)11月16日未明に、錦江湾に身を投じた西郷隆盛、月照上人の2人を砂浜において焚火をもって暖め、付近の坂下長右衛門宅に収容し、手厚く介抱した場所。亡くなった月照は、大久保利通などによって手厚く葬られた。月照の墓は現在、南洲寺(鹿児島市南林寺町)の境内にある。

- 住 鹿児島市吉野町 9771
- 交 鹿児島交通「花倉バス停」から徒歩1分
- 開 観光交流センター ☎ 099-298-5111



西郷南洲顕彰館・南洲墓地

西南戦争の戦死者が眠る

西郷南洲顕彰館と南洲墓地は南洲公園の敷地内にある。西郷南洲顕彰館は西郷隆盛をはじめ明治維新の先覚者たちの偉業を伝える資料館。西郷隆盛の遺品やジオラマなどを展示している。

南洲墓地には西南戦争の戦死者が埋葬されていて、西郷隆盛が祀られた南洲神社もある。

〈料金〉大人200円/小・中学生100円

- 住 鹿児島市上竜尾町 2-1
- 交 カゴシマシティビュー「南洲公園入口」から徒歩6分
- 開 西郷南洲顕彰館 ☎ 099-247-1100

西郷と親交の深い薩摩舟が眠んだ歌碑もある

西郷どんゆかりの地

西郷どんに関する貴重な資料を展示



西郷どんゆかりの地をシリーズでご紹介。今回は西郷どんの生まれ故郷、鹿児島市で歴史を感じるまち歩きです。

